



TITLE:

故大橋隆憲名誉教授・遺影及び略
歴

AUTHOR(S):

経済学会

CITATION:

経済学会. 故大橋隆憲名誉教授・遺影及び略歴. 経済論叢 1983, 131(6)

ISSUE DATE:

1983-06

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/133984>

RIGHT:

經濟論叢

第131卷 第6号

哀 辭

故大橋隆憲名誉教授遺影および略歴

QCサークル活動と社会・技術システム論

- による責任ある自律的作業集団……………赤 岡 功 1
- 賃金上昇，間接税および石油ショックの
計量分析……………大 西 広 26
- 再生産と利潤率……………黒 木 龍 三 49
- 資本の国際化の方法的模索(下)……………奥 村 和 久 71

書 評

ナチ・レジームの社会史研究の一動向

—T. W. Mason, *Sozialpolitik im Dritten Reich, Arbeiterklasse
und Volksgemeinschaft*, Opladen 1977 をめぐって—

……………後 藤 俊 明 95

追 憶 文

- 大橋隆憲先生と統計学学問論……………野 村 良 樹 110
- 大橋隆憲先生と社会階級構成論・
障害者統計論……………野 澤 正 徳 119

昭和58年6月

京 都 大 学 經 済 学 會



影相教授名廣田大輔

大橋隆憲先生御略歴

- 明治45 (1912) 年 1 月 新潟県加茂市に生まれる
- 昭和10 (1935) 年 3 月 東京帝国大学文学部宗教学宗教学史学科卒業
- 4 月 東京帝国大学大学院(文学部)入学(昭和12年3月同大学院退学)
- 昭和12 (1937) 年 4 月 京都帝国大学経済学部入学(昭和15年3月同大学卒業)
- 昭和15 (1940) 年 3 月 京都帝国大学経済学部助手(昭和16年5月同退職)
- 昭和17 (1942) 年10月 日本鋼管株式会社入社(昭和21年3月同退職)
- 昭和24 (1949) 年 2 月 京都大学経済学部助教授
- 昭和38 (1963) 年 6 月 経済学博士
- 昭和40 (1965) 年 4 月 京都大学経済学部教授
- 昭和41 (1966) 年 1 月 京都大学経済学部長(昭和42年1月まで)
- 昭和50 (1975) 年 4 月 京都大学停年退官
- 京都大学名誉教授
- 日本福祉大学経済学部教授(昭和57年同大学停年退職)
- 昭和57 (1982) 年 4 月 花園大学社会福祉学科教授
- 昭和58 (1983) 年 3 月 御逝去